

**10月1日付けの出向通知は保留＝無効!****JR東海会社は、  
不安と迷惑を与えたJR東海労  
組合員に陳謝しろ!**

先日（9月14日発行）の情報・『東海労関西No.896』で明らかにした通り、JR東海会社は、JR東海労組合員に対して、

- ①「将来の大事な話」と言って出向の面談を受けさせました。
- ②しかし、面談内容に関する率直な疑問と質問については一切答えられませんでした。
- ③そして、労働条件も明らかに出来ない企業への出向を強要していました。
- ④ところが9月14日以降、出向の事前通知の段階になって、JR東海会社はJR東海労本部の執行委員長をはじめ、新幹線関西地本と分会の組合役員の出向を取り消しました。
- ⑤現場の管理者は、私たちの「何故ですか？」の問いに対して「出向先から連絡があり、調整中のため保留」と言うばかりです。
- ⑥そして挙げ句の果てに、「前回渡した『就労条件通知書』は無効になっているので、持ってきてもらいたい」と言っているのです。

要するに、既に皆さんが察知されている通り、JR東海会社は、前回渡した『就労条件通知書』を無効にしたいということです。

要するに、無効にしなければならない『就労条件通知書』だということです。これが今回の出向保留＝出向無効の理由だと思われませんが、JR東海会社は何ら納得いく説明もせず逃げまわっています。

JR東海会社は直ちに自らの非を認めて、対象者に事情・経緯を説明して、謝罪すべきです。そのこと抜きに今後の話などありません。

私たちは労働基準法違反と労働条件の不利益変更を許しません!そして、それを隠しているJR東海会社と、知らないふりをしているJR東海ユニオン指導部を絶対に許しません!